



## 2. 留学先大学について

### (1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

韓国の大学の授業は、必ずと言っていいほどグループ発表や個人発表があります。そもそもの授業の人数が 50 人程度なので教授との距離も近いですしその分親身になって質問や授業の相談にのってくださいます。生徒一人一人も学歴社会だけあり、授業への意識がとても高いと感じました。しかし授業はピリピリとした雰囲気ではなく、教授との距離が近く生徒一人一人に声をかけてくださる姿がとても印象的でした。

### (2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

東国大学校は、ソウル駅からもとても近くて都心にある学校でした。なので、どこへ行くにも便利でした。キャンパス内もとてもきれいで図書館は勉強スペースや休憩スペースなどがあり施設がとても充実していました。しかし標高が高いところにあっただので、毎日坂を上るのがとても大変でした。

### (3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

**語学面：**留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

東国大学校の語学堂は留学生を対象として開講されていました。これは大学の授業とは別のものになります。費用は交換留学生だと日本円で 16000 円ほどでした。時間数としては 1 日 4 時間、月曜日から金曜日までの週 5 となります。1.2 級は午前中の 9 時から 13 時、3 級から 6 級は午後の 13 時から 17 時の時間帯となります。

**生活面：**生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

半年間は寮で過ごすことが出来るので、何か困ったことがあれば管理人さんが対応してくれるので助かりました。ハラムという韓国語を教えるサークルに入ると、たまに留学生向けのイベントもあったのですがその多くは英語を使ったイベントだったので私は参加する機会はありませんでした。

**資金面：**現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

留学に関する奨学金は受けていませんでした。

### (4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

東国大学校はソウルの中心部でしたが、デモや反日の人を見ることはありませんでした。勿論大使館から注意喚起があれば外出を控えることもありましたが、私が普通に生活する

上で韓国人にいやなことを受けたことは1度もありませんでした。

**(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。**

東国大学校は仏教の大学なので、大学の敷地内に仏教に関するものを見ることが出来ます。そこが東国大学校のいいところでもあるなと思います。

**(6) 留学先での履修科目等**

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
C 英語	
経済入門	
行政学入門	

**3. 宿舎について**

**(1) 種類**

大学の寮✓/アパート✓/ホームステイ/その他 ( )

**(2) 家賃**

月額 (現地通貨) 約 390000 ウォン(寮) 360000 ウォン(コシウォン) 、(日本円) 約 39000 (寮) 36000(コシウォン) 円

**(3) 食事**

食事付き (朝・昼・夕) /自炊/その他✓ ( 学食 )

**(4) 大学までの交通手段、所要時間**

徒歩✓/自転車/バス/地下鉄/その他 ( )、計 10 分

**(5) 感想、良かった点・悪かった点**

東国大学校の寮はすごくきれいで勉強スペースやジムがあり施設も充実していました。部屋は2人部屋でお風呂とトイレも部屋の中についています。洗濯機は1階に男女別であります。寮のすぐ横に学食もあるのでとても便利でした。

コシウォンは共同のキッチンがありご飯とラーメンは無料で食べることが出来ます。管理人さんもいたので安心でした。しかし、部屋の壁が薄いので隣の部屋の声が気になったりして最初は不便なことが多くありました。

**4. 費用について**

**(1) 学 費(語学堂)**

(現地通貨) 約 160000 ウォン 、(日本円) 約 16000 円

**(2) 渡航方法と金額**

飛行機✓/船舶/その他 ( )、(日本円) 約 20000 円

**(3) 生活費**

(現地通貨) 月額✓・年額 約 500000 ウォン 、(日本円) 約 50000 円

※ 宿舍費を含めた金額を記入してください。

**(4) 費用の持参方法**

国際キャッシュカード/クレジットカード✓/国際ブランドプリペイドカード/現金✓/その他 ( )

⇒ その方法についての感想、良かった点・悪かった点

韓国はほとんどクレジットカードなので日本のクレジットカードは持って行った方が便利です。あとは、韓国でも口座を開くと入送金が便利になると思います。また現金も多少必要になると思うのですが、私は Linepay を使って新韓銀行で現金を下ろすのがとても便利でした。周りの留学生もこの方法で現金を下ろしている人が多くいました。

**(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳**

受給なし

**5. 保険について**

**(1) 保険会社名**

ジェイアイ傷害火災保険株式会社

**(2) 保険料**

14 万円

**(3) 加入した保険の種類、内容**

疾病死亡、治療・救援費用、歯科治療費用、手荷物遅延費用、テロ等対策費用など

**(4) 感想、良かった点・悪かった点**

使用することはありませんでした。

**6. 荷物について**

**(1) 荷物の送付方法**

手荷物✓/船便/SAL 便/航空便/海外宅配便/その他 ( )

**(2) 持って行って良かったと思う物**

日本食は持って行って良かったと思います。始めは韓国の食が合わなくてお腹を崩したときに食べ慣れた日本食があると安心だろ思います。

また、薬も日本から持って行くといいと思います。慣れない環境の時に病院に行くのも大変ですし、自分がいつも飲んでる薬を持って行くといいと思います。

**(3) 持って行く必要が無かったと思う物**

自分で持って行く単語帳は必要ないと思いました。語学堂で配られる単語帳があるのでその方が効率的に覚えることが出来ました。

洋服はかわいい洋服が沢山売っているので多くは持って行かなくても大丈夫だと思います。

#### (4) 持って行けば良かったと思う物

日本のお菓子があると友達作りにも役立つので多めに持って行くといいと思います。

2月から留学の人は防寒対策のものを持って行くことをおすすめします。始めは日用品を揃えることで精一杯だと思うのであらかじめ持って行くと助かると思います。

### 7. 平日および週末の平均的な過ごし方

#### (1) 平日

平日は語学堂と大学の授業、予習復習で1日が終わります。少しなれてくると自分の自由な時間も増えますが、基本的には図書館や勉強スペースなどで勉強することが多いです。

#### (2) 週末

週末は友達と遊びに出かけることが多いです。また、ソウル以外の都市に行きまた違う文化に触れたりすることも出来ました。

### 8. 後輩へのアドバイス等

留学前は期待もありつつ不安が大きいと思います。話せないけど大丈夫かなって思ったり、異国の地で、一人でやっていけるのかなって思うと思います。でもあんまり思いすぎなくて大丈夫です。私も何も話せないまま留学に行きましたが、どうにか出来ました。向こうでは助けしてくれる人も沢山いますし多くの人との交流と様々な経験が待っています。あまり気を負わず、思いっきり楽しんでください！！留学期間は長いようでとても短いです。あっという間に終わってしまいます。その中で自分のやりたいことを見つけて行動していけたらとても充実した留学生活になると思います。楽しく充実した留学生活になることを願っています！

### 9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。